

CAEメッセージ

執行役専務
グループCAE

吉川 晴之

Message From
Chief Audit Executive

SMBCグループを取り巻く国内外の環境は、地政学的緊張の継続やAI等の急速な技術革新等を背景に、複雑性と不確実性が一層増しています。また、SMBCグループは、Olive・Trunkの推進やグローバルCIB・S&Tの強化等、新しいビジネスモデルの構築や、グループ内外・地域横断のビジネス拡大を進めています。新中期経営計画では、こうした成長戦略の遂行と、それを支えるためのグローバルトップティアの金融グループとしてふさわしい経営基盤の確立を、重要な経営課題のひとつに位置付けています。

このような状況の下、内部監査部門に求められる役割についても、不断の見直しとさらなる深化が不可欠です。内部監査部門は、「高品質の監査活動を通じて、SMBCグループの持続的な企業価値向上に貢献する」というミッションの下、経営陣や他部門から独立した立場で、客観的なアシュアランス^{*}と先見的な洞察・助言を提供する「Trusted Advisor（信頼されるアドバイザー）」を目指してまいりま

す。その実現に向け、内部監査部門は、監査対象部署との対話と情報連携を一段と深めるとともに、AI・データ分析等を活用することで、リスクの変化の兆しを的確に捉え、経営陣や実務担当部署が次の一手を打つための先見的な洞察を提供する監査活動を展開してまいります。また、グローバルベースでベストプラクティスを共有し、監査品質を高めながら、高度な専門性を有する多様な人材の確保・育成にも積極的に取り組みます。

これらの取組を着実に積み重ねることで、内部監査部門が、ステークホルダーから真に信頼される存在となり、グローバル水準の経営基盤の確立と持続的な企業価値向上に貢献できるよう、グループCAEとして全力で取り組んでまいります。

^{*} 監査対象部署の業務やプロセスに対する、独立した立場からの客観的評価